

二十歳のつどい 開催事業 99万円

令和4年4月からの成年年齢引下げに伴い、名称を「成人式」から「二十歳のつどい」に変更し、「20歳」を対象に式典を開催する。

質疑
問 民法改正により、対象者が現場の戸惑いはないか。

答 令和4年3月発行の市政だよりで情報を発信する。

問 本年度の開催での気づきは。

答 コロナ禍であったが、会場には例年並みの8割の新成人が出席し、成人式を非常に楽しみにされていると感じた。動画配信等も行ったが、課題を検討し、実施したい。

天草宝島商品券利用 促進事業 1億2,862万4千円

子育て特別クーポンや天草宝島商品券による地域循環経済の促進・消費喚起のため、商品券の電子化の推進を行う。

質疑
問 スマートフォンを持っていない人はどうするのか。

答 今回は電子商品券を進める事業で、スマートフォンがなければ、電子クーポンのチャージはできない。電子決済アプリの普及と、電子商品券取扱い店舗を増やしていくことが目的である。



▲天草のさりスタートキャンペーン

新規就農者支援事業 5,275万9千円

関係機関が連携し、農業習得のための研修及び新規就農に対する支援を行うなど、新規就農者の育成・確保を図る。

質疑
問 サポートセンターや支援の状況は。

答 コロナ禍でサポートセンターの広報活動など思うようにできない部分もあるが、相談件数が増え、認知度は高まっている。今後も取組を強めたい。

【令和3年度の支援状況】

事業名	新規	継続
農業次世代人材投資事業	3人	14人
新規就農者給付金	2人	5人
親元就農者給付金	3人	8人
合計	8人	27人



当初予算を審査しました

令和4年度当初予算額

一般会計	563億2,621万円
(前年比)	27億9,296万6千円
特別会計	264億3,130万5千円
(前年比)	▲7,494万2千円
合計	827億5,751万5千円
(前年比)	27億1,802万4千円

天草市議会では、予算や決算の審査を行う予算決算委員会を設置しています。令和4年第2回定例会では、補正予算3件（一般会計2件、特別会計1件）、当初予算12件（一般会計1件、特別会計8件、企業会計3件）が提出され、5日間にわたり審査を行い、すべて原案どおり可決しました。

ここでは、一般会計の主な事業および特別会計についてお知らせします。

※令和3年度当初予算は、骨格予算として、人件費・扶助費など義務的経費や前年度からの継続事業、第2次天草市総合計画に位置づけた施策の着実な推進を図るための事業を中心に予算を計上されたため、新規事業などが肉付けされた6月補正後の予算額と比較しています。

令和4年度一般会計予算

通詞島沖イルカ環境 実態調査事業 972万円

通詞島沖に生息するイルカについて大学等と連携し環境調査を行い、海域の環境保全、教育推進、観光促進などにつなげる。

質疑
問 連携する大学はどこか。

答 主に長崎大学と連携し、イルカに係る研究成果の収集や環境調査の支援をいただく。

問 調査の委託先はどこか。

答 イルカセンターの指定管理者である天草漁業協同組合を考えている。



妊産婦日常生活支援事業 385万2千円

妊娠中から出産後にかけて、生活援助や子育て支援を行い、妊産婦の心身と生活の安定を図る。

質疑
問 事業の利用者が増加している理由は何か。

答 妊婦健診時の産科医療機関からの情報提供や妊娠届時の面談、母子保健事業等を利用される中で支援が必要と思われる人に対し、支援サービスの提案を丁寧に行ってきた。また、課税状況に応じた利用料設定も増加の要因と分析している。

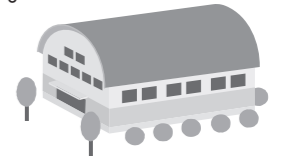


市有財産施設整備事業 1億1,000万円

老朽化した施設、利活用計画のない施設については解体し、土地の有効活用と周辺住民の安全性を図る。

質疑
問 公共施設等再配置計画・個別施設計画の策定状況は。

答 同計画については、再配置作成方針を作成し、現在は所管課において施設の存続を検討している。今後は、所管課の案をもとに各支所で地域ごとに検討し、令和4年3月までに再配置(案)を作成する。令和4年度当初には、議会への説明を行いたい。



令和4年度特別会計予算

国民健康保険特別会計

125億3,545万円

質疑

問 ジェネリック医薬品に転換する事例はどの程度あるのか。

答 令和2年度の実績では、全体の81.3%がジェネリック医薬品に転換されている。

問 ジェネリック医薬品に転換する事での効果は。

答 令和2年度保険者負担相当額で320万円、患者負担相当額を含めると430万円の削減効果があっている。



国民健康保険診療施設 特別会計

3億4,306万6千円

御所浦診療所と御所浦北診療所は、離島の御所浦町における「かかりつけ医」としての役割を果たし、急患の2次救急病院への転送など、関連医療機関との連携を図り、地域の医療確保の役割を担っている。

令和4年1月に歯科診療所の機能を統合した御所浦診療所が開所したことにより、会計を統合し、歯科診療に関する予算を追加した。

